

小金井公園ドッグラン利用規約

このドッグランは、人と飼い犬の豊かな共生生活を目指してつくられました。誰もが安心して快適に利用できるよう、利用規約を守って仲良く、譲り合ってご利用ください。

1. 利用登録

- 1 都立 12 公園は共通のドッグラン利用登録制となっています。登録のうえ、ご利用ください
(対象 12 公園：桜ヶ丘公園、神代植物公園、篠崎公園、小山内裏公園、蘆花恒春園、駒沢リトル公園、城北中央公園、水元公園、舎人公園、代々木公園、木場公園、小金井公園)
- 2 利用登録では、ドッグラン利用を希望する犬が、狂犬病予防法で義務づけられた、当該年度の狂犬病予防注射を接種し届出が完了していることを「狂犬病予防注射済票（プレート）」で確認し、犬の管理責任者を明確にします
なお、「狂犬病予防注射済票（プレート）」に管理番号が付番されていない場合、「犬鑑札」または「マイクロチップ登録証明書」に記載された番号とあわせて確認を行い、犬の管理責任者を明確にします
- 3 利用登録が完了した場合でも、各公園の利用規約により、利用できない場合があります。利用にあたっては、予め各公園の利用規約をご理解のうえで、利用してください
- 4 利用登録の有効期限は、利用登録日から翌年度の 6 月 30 日までです。それ以降も継続利用される場合は、当該年度の狂犬病予防注射済票を入手し、有効期限が切れる前に、あらためて利用登録をしてください
- 5 生後 4 か月未満の犬は登録できません
- 6 利用登録は 1 頭ごとに 1 登録が必要です。利用登録証は同居のご家族内で利用が可能ですが、別居のご家族も含め、他人への貸与は認められません
- 7 ドッグラン入口の暗証番号については利用登録者へお知らせします。第三者へ暗証番号を教える行為は一切禁止します

2. 利用できない犬

- 1 噛み癖など他の犬や利用者に危害を加える恐れのある犬
- 2 発情期（ヒート）のメス犬
- 3 病気（皮膚病等、感染症罹患、消化管内寄生虫等感染）の犬や、ノミ、ダニ、シラミなどの外部寄生虫がいる犬
- 4 飼い主の指示を聞けない犬、飼い主が制御できない犬

3. 利用案内

- 1 利用時間

- ・ 24 時間利用できますが、原則として、日の出ている時間帯でのご利用をお願いします（騒音トラブル防止や、照明がなく危険なため）
- 2 ドッグランの閉鎖
 - ・ 大雨、強風等の荒天時、災害発生時など、管理者が危険と認めたときは閉鎖することがあります
 - ・ 緊急工事など、広場の維持管理・運営上、やむを得ない場合、予告なしに閉鎖することがあります
- 3 1 人が 1 回に連れて入れる犬の頭数
 - ・ 1 人が 1 回に連れて入れる犬の頭数は常に制御可能な頭数としてください
- 4 年齢制限
 - ・ 中学生以下の利用は、成人以上の保護者の同伴が必要です（トラブル発生時に、本人が対処できないため）
- 5 エリアの利用サイズ

エリア	説明
小型犬エリア	体重 10 kg 未満の犬のみ
中・大型犬エリア	体重 10 kg 以上の犬のみ
プレイエリア	体重制限なし、小型犬も中大型犬も利用可

- ※ 犬の健康状態にも関わりますので、各自こまめに体重測定をお願いします。
- ※ プレイエリアでは体重に関わらず、ボール等の玩具を使用できます。ただし、小さいボール等の大型犬による誤飲、犬同士の衝突事故等に十分注意してご利用ください。
- ※ プレイエリアでは玩具使用者を優先とし、全てのエリアにおいて譲り合ってご利用ください。

4. 禁止行為

- 1 ベビーカーや犬用カート、イスなどの工作物、シート等の持ち込み
- 2 犬以外のペットの入場
- 3 犬だけをドッグランに放置したり、目を離したりする行為
- 4 ドッグラン内での飲食、喫煙
- 5 犬へのエサ、おやつ等の給餌
- 6 訓練士などの営業活動、許可のない集団での利用、特定のグループによる独占的利用（ただし、東京都、公園管理者による催事は除く）
- 7 犬のブラッシングや洗浄行為
- 8 人のみでの利用
- 9 プレイエリア以外でのボール等の玩具使用
- 10 その他、公園管理者が、管理運営上支障があると認めた行為

5. 利用ルール

- 1 犬の糞尿、吐しゃ物等の処理
 - ・ 糞や吐しゃ物などの汚物は飼い主が速やかに回収し、責任をもって持ち帰って処分してください
 - ・ 汚物は公園のごみ箱やトイレに捨てないでください

- ・ 尿をした後は速やかに水で洗い流してください
- 2 犬のコントロール
 - ・ リードを外しているときは犬から目を離さないようにし、興奮状態などに陥った際は、直ちに制止させてください
 - ・ 犬が「マウンティング」、「追い回し」、「吠え続ける」など、他の犬や人に迷惑を及ぼす状況が発生した場合、飼い主は速やかに制止させてください
 - ・ 飼い主の指示を聞けない状況の場合は、リードを着けてください
- 3 ドッグランを入出場する際は、毎回、扉が完全に閉まっているか確認してください
- 4 ドッグランの外では必ずリードを着けてください
- 5 路上駐車など、近隣住民や他の公園利用者に迷惑のかかる行為はおやめください
- 6 ドッグラン利用時には利用登録証を常に首から下げてください

6. 自己責任による利用

- 1 ドッグラン内で発生した利用者同士のトラブルは、当事者同士で誠心誠意よく話し合っ解決してください。東京都、公園管理者およびボランティアは一切責任を負いません
- 2 人、犬いずれにおいても事故・怪我・病気感染・寄生虫感染等、すべてにおいて自己の責任であることを了承のうえで、ご利用ください
- 3 いかなる場合も、公園管理者は利用者の個人情報はお伝えできませんので、必要に応じて、お互いの連絡先を交換するなどご対応ください
- 4 事故発生時は、「東京都動物の愛護及び管理に関する条例」に基づき、以下のことを順守してください
 - ・ 犬が人を噛んだ場合、飼い主は、適切な応急処置及び新たな事故の発生の防止する措置を取り、発生後 24 時間以内に、「動物愛護相談センター」または「保健所」に届け出をしてください
 - ・ 犬が人を噛んだ場合、飼い主は 48 時間以内に、噛みついた犬の狂犬病の疑いについて、獣医師に検診させてください

7. 規約の変更

必要に応じて、小金井公園ドッグラン利用規約を変更することがあります

8. 個人情報について

- 1 登録申請に際して、ご提出いただいた個人情報は、ドッグランの登録以外の目的には利用いたしません
- 2 個人情報に関して閲覧の要望がありましても、警察などの公的機関以外への提供はいたしません

9. 利用登録の抹消について

- 1 利用規約に違反する行為、その他迷惑行為等があり、公園管理者等の指導に従っていただけない場合、公園管理者の判断で利用登録を抹消することがあります
- 2 登録申請に、虚偽の内容があった場合は、登録抹消することがあります

- 3 有効期限を待たず、自主的に利用停止を希望される場合は、公園サービスセンターまでお申し出ください

小金井公園のドッグランは、小金井公園サービスセンターおよび小金井公園ドッグランサポーターズクラブの協働により管理・運営を行っています。

小金井公園サービスセンター 042-385-5611